



東北SDGs研究実践拠点

が値もまっ

北海道科学大学と東北工業大学は、教育・研究に関する連携協定を提携しております。

そこでこの度、令和2年3月11日で9年が経過する東日本大震災の経験を風化させないため、また近年頻発している自然災害からの被害に備えることを目的に、両大学が協力して「今までとこれからの避難を考える」をテーマに協働セミナーを開催します。

ご興味のある県民の皆様のご参加をお待ちしております。

2020年3月16日(月)

15:00~17:15

会 場

東北工業大学

一番町ロビー 2階ホール 仙台市青葉区一番町1丁目3-1 TMビル 2F

対 象

県民の皆様、

高齢者施設等で働いている皆様等

定量

50名程度

主催/北海道科学大学・東北工業大学後援/学都仙台コンソーシアム復興大学



東北工業大学は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

PROGRAM

開会挨拶

今野 弘 東北工業大学 学長

導入講演

頻発する自然災害について

渡邉 浩文 東北工業大学 副学長

講演I

3.11を振り返る~大学生の避難行動および 高齢者施設における避難と被災

石井 敏 東北工業大学 建築学科 教授

休憩 (15:45~15:55)

講演Ⅱ

高齢者施設における火災避難 ~車椅子用階段避難車の開発を通して~

宮坂 智哉 北海道科学大学 理学療法学科 教授

講演Ⅲ

高齢者施設における津波避難 ~避難対策の現状と避難介助方法の検討~

鴨志田 麻実子 北海道科学大学 理学療法学科 助教

ディスカッション

渡邉 浩文 東北工業大学 副学長

閉会挨拶

谷口 尚弘 北海道科学大学 研究推進・地域連携センター長

お問い合わせ -

東北工業大学 研究支援センター

TEL. 022-305-3800 FAX. 022-305-3808 E-mail. rs-center@tohtech.ac.jp

入場無料

北海道科学大学・東北工業大学 協働セミナー

今までとこれからの避難を考える

参加申込書

お申込み方法

お申込み締切 ^{令和2年} 3月6日 (月)必着 下記の必要事項をご記入のうえ、 FAXまたはE-mailにてお申込みください。

FAX 022-305-3808 E-mail rs-center@tohtech.ac.jp

※但し定員に届きましたら締切とさせていただきます。

会社名または個人						
住所	₹	_				
担当者名						
TEL				FAX		
連絡先メールアドレス						
連絡先メールアドレス 出席者名			役職名			
			役職名			
			役職名			
			役職名			
			役職名			

※ご記入いただきました個人情報は、当事業に係るご案内・連絡にのみ利用させていただき、他の目的には利用いたしません。また、第三者には開示いたしません。

会 場

東北工業大学 一番町ロビー 2階ホール

仙台市青葉区一番町1丁目3-1 TMビル 2F TEL. 022-723-0538 FAX. 022-263-8606

●市営地下鉄東西線

仙台駅より八木山動物公園方面の地下鉄に乗車し 「青葉通一番町駅」下車。「南1番出口」から サンモール一番町アーケードを南へ徒歩3分。

●市営バス・宮城交通バス

仙台駅西口パスプール11番・12番乗り場よりバスに乗車し 「青葉通一番町駅」下車。

サンモールー番町アーケードを南へ徒歩3分。

